

新人を受け入れ、指導するための心構えとコツを習得する 新人指導チューター養成 集中セミナー

研修時間 / 4時間



期待される効果

- 新人のモチベーションを高め、望ましい行動を引き出すポイントを身につけます
- 育成計画を作成し、実際の職場での新人指導へと確実につなげます
- 指導の場面を想定したミニ演習を通して、指導スキルの向上を実現します

プログラム構成



講師のコメント

星名 英樹

数年経験を積んだ先輩が新人教育を担当する所謂「チューター」は、新人の育成、先輩の能力開発双方に有効な方法として、多くの組織で取り入れられています。そしてこの取り組みをより効果的にするには、指導役の先輩への教育が欠かせません。仕事に対する考え方も人それぞれの中、新人をどのように受け入れるのか。本セミナーでは、チューターの役割を理解し、新人を指導支援するためのポイントを、演習・実習を通じてお伝えします。



受講者の声

- 新人指導担当として、コミュニケーションにおける「聴くこと」の重要性がよくわかった。
- 講義でインプットした後に、演習でアウトプットすることで、理解が深まった。育成計画作成が役立った。
- 指導する側とされる側の双方のメンタル面に気をつけて指導を進めようと思った。研修で自分の役割がよく分かった。

開催日程とスケジュール		第1日	
オンライン半日	13:30	13:30 開始	2. OJT指導での実践を考える
2024年 第34回 4月22日(月) 第35回 9月17日(火)		1. チューターの役割を考える	(1) 新人との意思疎通のスキル
		(1) 調査結果から見る近年の新入社員の特徴	・わかりやすく伝える ～ティーチングへの活用～
		(2) チューターとは何か	・相手を受け止める
		(3) 育成担当者のありたい姿(姿勢)と新人指導の勘所	・モチベーションを維持・アップさせる ～動機づけのポイント～
		(4) 指導・育成の枠組み	(2) 対応の実践【ミニ演習】
		(5) 計画指導と機会指導	まとめ
		(6) 求められるコミュニケーションの姿	17:30 終了
	17:30		

1名あたり 参加費 (消費税10%込)	賛助会員	一般	講師 日本生産性本部 カウンセリング・マネジメントセンター 星名 英樹
	27,500 円	30,800 円	
			会場 オンライン (Zoom)
			定員 24 名

本コース受講後の推奨プログラム

- ①アサーティブ・対人対応トレーニングコース (P.53)
- ②コーチング・OJT実践コース (P.46)